

地震対策と長持ち住宅は土台から

# ねこ免震パッキン

ねこ土台を変えるだけで  
免震と長持ち住宅の一挙両得



素材は、高強度で、吸湿・放湿性のある木材にやさしいポリアミド系エンジニアリングプラスチック

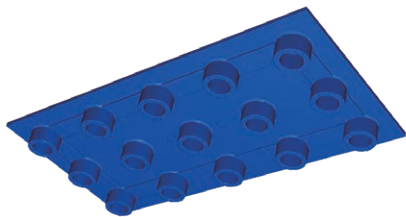
圧縮強度

檜めり込み強度の**数十倍** コンクリートの**10倍** 一般プラスチック製基礎パッキンの**4倍**

## ねこ免震パッキン CAT-EPV

100×200

一般基礎・床下通気用

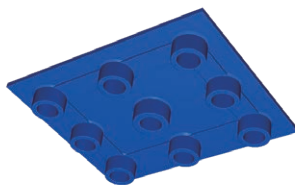


- アンカーボルト貫通無で簡単取り換えの長持ち住宅
- 大量通気乾燥で腐朽、シロアリしらずの長持ち住宅
- 高さ13mmで防鼠材が不要

## ねこ免震パッキン CAT-V12

100×120

一般基礎・床下通気用

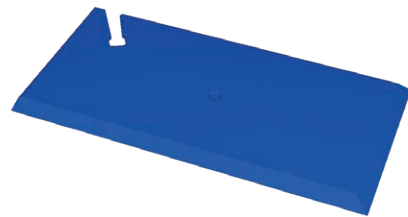


木造軸組構法では大引き受け・間柱下など、木造枠組構法では全てのタイプに使用できます。

## ねこ免震パッキン CAT-EPA

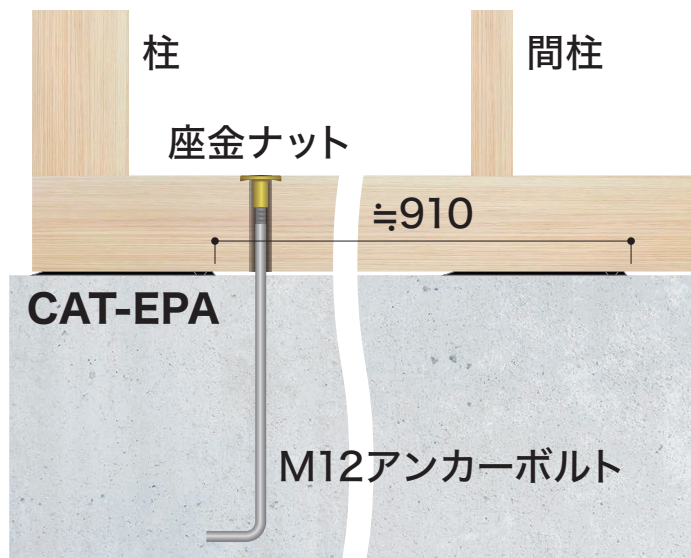
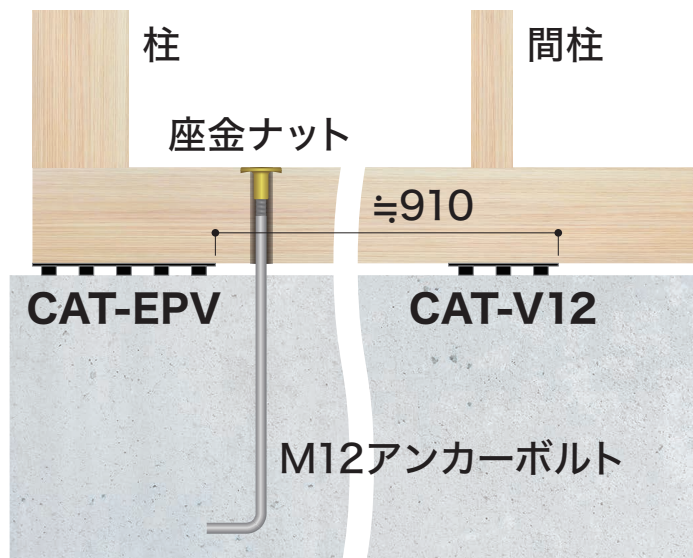
100×200

基礎断熱(気密)用



- スリット断熱で内部結露無の乾燥土台
- 基礎断熱の耐久性を向上
- 設置が簡単、メンテが簡単

ねこ免震パッキンの設置イメージ 施工は簡単!どちらも約910mm間隔で置くだけ ※2×4は455mm間隔



## ねこ免震パッキンの「免震メカニズム」【3要素】

- 1 エンブラ&土台の摩擦係数0.2で全荷重の20%減衰【摩擦機能】
- 2 アンカーボルト変位約5mmで、2kN/本減で、100本で200kN/棟の減衰【バネ機能】
- 3 慣性力による【絶縁効果】が加わり、300gal(震度5強)～400gal(震度6弱)に免震

## 一般的なプラスチック製土台パッキンとの比較①

応答加速度実験による比較データ

